

○年報第六集の発行について

年報才六輯は「村落共同体論の展開」として、刊行される。これも、執筆予定の會員の外遊・病氣などで、必ずしも予告通りにいかなかったことをお断りしておきたい。とくに才六回大会の共同討議の要約は、原稿締切期日の関係、発行所・印刷所の懸々の都合から、要約作成に御協力下さった方々の意にそわない点もあるかと思われるが、御了承下さるようお願いしたい。内容は次の通りである。

一、農業村落共同体の構造と性格

余田博通

二、村落共同体と農村社会学

蓮見音彦

三、戦後におけるムラの形成過程と村落共同体

布施鉄治

四、共同体の基礎概念

鈴木 広

五、村落共同体論の系譜と文献解題

島崎 稔

六、村落共同体をめぐる討議（才六回大会

総括討論要約）

福武 直

七、動向

法学（加藤永一）・経済学（上原信博）
社会学（田原青和）・歴史学（小野正雄）
地理学（岩田慶治）・民族学（村武精一）